

平成29年度 桜美林大学との連携実績

	事業名	事業内容	局	部	担当課	新規・継続
1	お茶会 (さがみはら国際交流ラウンジ)	毎月ひとつの国にスポットを当て、外国人スピーカーとその国に関わる日本人スピーカーを招き、各国の生活や文化などを紹介し、参加者相互の交流を深めるイベントを実施した。	総務局	渉外部	シティセールス・親善交流課	新規
2	通訳・翻訳グループ定例会 (さがみはら国際交流ラウンジ)	ラウンジの通訳・翻訳グループの毎月の定例会等に、ボランティアとして、桜美林大学の留学生が参加した。	総務局	渉外部	シティセールス・親善交流課	新規
3	宇宙フェスタ さがみはら2017	同大学は宇宙フェスタさがみはら2017実行委員会の構成員として参画した。事業では宇宙における生命の可能性をテーマとした講演会や、桜美林大学音楽専修学生の生演奏と映像のコラボレーション企画を実施した。	総務局	渉外部	シティセールス・親善交流課	継続
4	銀河連邦こどもワールドサミット	銀河連邦を構成する各市町や諸外国からの児童受け入れにあたり、児童引率や児童間の通訳として、両大学から英語の堪能な学生が参加した。また、桜美林大学については、音楽専修学生による生演奏を実施した。	総務局	渉外部	シティセールス・親善交流課	新規
5	次期総合計画策定に係る若年者の意識調査	次期総合計画策定の基礎資料とするため、大学生の意識調査を実施した。	企画財政局	企画部	企画政策課	新規
6	アートラボはしもと運営事業	アートラボはしもとにおける様々なアート活動などを実施した。 (展示・ワークショップ・イベントなど)	市民局	-	文化振興課	継続
7	大学等との消費者被害防止のための懇談会出席	学生に多い相談事例の概要、消費者被害の実情報告、大学との情報交換等を行う懇談会に、大学職員の出席を依頼した。	市民局	-	消費生活総合センター	継続
8	附属機関委員	附属機関である社会福祉審議会委員として参加した。 (専門分科会所属先: 児童福祉専門分科会)	健康福祉局	福祉部	地域福祉課	継続
9	指定管理者審査委員会	学識経験者として、同大学の教授に指定管理者審査委員会委員を委嘱した。	健康福祉局	福祉部	障害政策課	継続
10	エンパワメント講演会 「SAGAMIHARA バリアフリーフェスティバル」の企画運営	精神障害を持つ方々が日頃「自分らしく」取り組んでいることをステージで発表するイベントに、健康福祉学群の学生(15名)がイベント支援の当日ボランティアとして参加した。	健康福祉局	福祉部	精神保健福祉センター	継続

平成29年度 桜美林大学との連携実績

	事業名	事業内容	局	部	担当課	新規・継続
11	エンパワメント講演会 「SAGAMIHARA バリアフリーフェスティバル」のイベント実施	桜美林大学琉球エイサー部の学生(12名)が、同イベントで依存症回復施設「相模原ダルク」のメンバーと沖縄エイサーの演舞を同じステージで披露し合い、一緒にカチャーシー(手踊り)を踊り会場を盛り上げた。	健康福祉局	福祉部	精神保健福祉センター	継続
12	介護・福祉のしごと就職相談会	「介護・福祉のしごと就職相談会」の開催にあたり、大学構内での周知用ポスターの掲示を依頼した。	健康福祉局	保険高齢部	高齢政策課	継続
13	高齢者大学事業	高齢者が心身ともに健康で生きがいと喜びに満ちた生活を送るため、学習活動を通じて仲間づくりと知識・技術の習得を図り活力ある社会の発展に寄与することを目的として開催した。 文学9(中世文学)を桜美林大学講師に依頼した。	健康福祉局	保険高齢部	地域包括ケア推進課	継続
14	地域包括支援センター運営協議会	地域包括支援センターの設置、運営及び評価などに関する事項について調査・審議し、その結果を答申し、又は意見を建議した。年2～3回開催の審議会。 委員を同大学健康福祉学群教授に委嘱した。	健康福祉局	保険高齢部	地域包括ケア推進課	継続
15	地域ケア推進会議	保健・医療・福祉・介護の関係機関及び団体が連携協力して地域における包括的ケアを推進するため、関係団体や専門家等から意見を聴取した。年1～2回開催の協議会。 委員を同大学健康福祉学群の准教授に委嘱した(会長職)。	健康福祉局	保険高齢部	地域包括ケア推進課	継続
16	附属機関委員	附属機関である社会福祉審議会委員として参加した。 (専門分科会所属先: 児童福祉専門分科会)	こども・若者未来局	-	こども・若者政策課	継続
17	保育実習受け入れ	専門分野を担う人材育成の推進にあたり、保育・教育系等の学生実習の受け入れを行った。	こども・若者未来局	-	保育課	継続
18	発達障害啓発週間啓発ポスターの掲示	「発達障害啓発週間(4月2日～8日)・世界自閉症啓発デー(4月2日)」周知ポスターの掲示を依頼した。	こども・若者未来局	-	陽光園	継続
19	臨床心理実習	桜美林大学大学院心理学研究科臨床心理学専攻の学生の实習を受け入れた。	こども・若者未来局	-	陽光園	新規

平成29年度 桜美林大学との連携実績

	事業名	事業内容	局	部	担当課	新規・継続
20	相模原市大規模小売店舗立地審議会	大規模小売店舗立地法における市の意見、勧告等を行う際に、相模原市大規模小売店舗立地審議会の意見を伺った。	環境経済局	経済部	商業観光課	継続
21	環境影響評価審査会委員	環境影響評価審査会委員を、同大学の教授に依頼した(任期中)。	環境経済局	環境共生部	環境政策課	継続
22	相模原市地球温暖化対策推進会議	「相模原市地球温暖化対策実行計画」の評価・検証及び地球温暖化対策に関する重要な事項について、市長の諮問に応じて調査・審議し、その結果を答申し、又は意見を建議する「地球温暖化対策推進会議」の委員を委嘱した。	環境経済局	環境共生部	環境政策課	新規
23	九都県市ライトダウン事業	特に若者向けの地球温暖化対策普及啓発を目的として行った本事業について、大学構内で普及啓発ポスターの掲示について依頼を行った。	環境経済局	環境共生部	環境政策課	新規
24	さがみはら生物多様性ネットワーク事業	市民、団体、事業者、行政が連携して生物多様性の保全と持続可能な利用に関する取組を広めるための事業を実施しているさがみはら生物多様性ネットワークの会員としての参加を依頼した。	環境経済局	環境共生部	水みどり環境課	継続
25	きれいなまちづくりの日啓発キャンペーン (空き缶くん大学に参上!!)	通称ポイ捨て禁止条例で規定されている「きれいなまちづくりの日」(5月30日)周辺に、市内7大学において着ぐるみ等を活用し、ポイ捨て禁止の啓発を行った。(パンフレットの配布等)	環境経済局	資源循環部	資源循環推進課	継続
26	相模原市地域公共交通会議公募委員選考委員会	相模原市地域公共交通会議の公募委員の選考委員を同大学の教授に依頼した。	都市建設局	まちづくり計画部	交通政策課	継続
27	TDM(交通需要マネジメント)推進委員会公募委員選考委員会	TDM(交通需要マネジメント)推進委員会の公募委員の選考委員を同大学の教授に依頼した。	都市建設局	まちづくり計画部	交通政策課	新規
28	中央区ぶらさんぽ	地域の見所や人を知るイベントにおいて、運営や立ち寄り先として協力を依頼した。	中央区役所	-	地域振興課	新規
29	中央区みらい協働プロジェクト	地域課題を解決するため、区内の大学、自治会連合会、社会福祉協議会など様々な団体との協働により、「区への愛着を高める」及び「担い手を増やす」などの具体的な取組を行った。	中央区役所	-	地域振興課	新規

平成29年度 桜美林大学との連携実績

	事業名	事業内容	局	部	担当課	新規・継続
30	大野北地区まちづくり会議	まちづくり会議の委員として各大学の地域連携担当部署職員が参画した。	中央区役所	-	大野北まちづくりセンター	継続
31	大野北地区コミュニティバス利用促進協議会	協議会の委員として各大学の地域連携部署職員が参画した。	中央区役所	-	大野北まちづくりセンター	継続
32	上溝夏祭り	上溝夏祭りの当日運営支援、会場整理を行った。	中央区役所	-	上溝まちづくりセンター (上溝夏祭り実行委員会)	継続
33	相模原市特区諮問委員会委員	相模原市特区諮問委員会委員を同大学の教授に依頼した。	教育局	-	教育総務室	継続
34	市民大学講座の開催	社会が抱える諸問題と市民の学習欲求に的確に対応するため、座間市と高等教育機関と共催により、講座を開催した。	教育局	-	総合学習センター	継続
35	図書館サービスの相互協力	資料の閲覧等、図書館サービスの相互協力を行っている。 「相模原市内大学図書館等と相模原市立図書館との相互協力に関する協定書」によるもの	教育局	生涯学習部	図書館	継続
36	としょかん落語@ふちのべ座	桜美林大学及び中央大学の落語研究部等の学生を招き、落語会を開催した。	教育局	生涯学習部	図書館	継続
37	こども落語会	桜美林大学落語研究部の学生を招き、「キッズ フェスタ2017」にて子どもが楽しめる落語を上演した。	教育局	生涯学習部	図書館	新規
38	図書館サービスの相互協力	資料の閲覧等、図書館サービスの相互協力を行っている。 「相模原市内大学図書館等と相模原市立図書館との相互協力に関する協定書」によるもの	教育局	生涯学習部	相模大野図書館	継続
39	インターンシップ実習生の受入れ	図書館業務の体験実習及び実習生による企画提案を行った。	教育局	生涯学習部	相模大野図書館	継続

平成29年度 桜美林大学との連携実績

	事業名	事業内容	局	部	担当課	新規・継続
40	桜美林大学図書館読書運動プロジェクト(読プロ)との連携	相模女子大学中学部・高等部、相模原中等教育学校図書委員会を交え、読プロの指導による「POP作成講座」を実施後、参加者が作成したPOPを相模大野図書館、桜美林大学、相模女子大学中学部・高等部、相模原中等教育学校の各学校図書館で展示した。	教育局	生涯学習部	相模大野図書館	継続
41	図書館サービスの相互協力	資料の閲覧等、図書館サービスの相互協力を行っている。 「相模原市内大学図書館等と相模原市立図書館との相互協力に関する協定書」によるもの	教育局	生涯学習部	橋本図書館	継続
42	芸術文化連携事業	4者(アトラボはしもと・桜美林大学・相模原市民文化財団・橋本図書館)で連携企画を行った。	教育局	生涯学習部	橋本図書館	継続
43	学芸員実習の学生募集・受入れ	各大学に応募要項を送付し、学生の受入れを行った。	教育局	生涯学習部	博物館	継続
44	青年教室のポスター掲示	青年教室参加者募集のポスターを大学構内に掲示した。	教育局	生涯学習部	橋本公民館	継続
45	青少年おもてなしカレッジin田名 上級編	草の根国際理解教育プロジェクトを基礎・中級・上級と3年間継続でプログラム内容から検討し、留学生から聞く母国の話や交流、実物資料に触れる活動をとおして異文化理解を深めた。	教育局	生涯学習部	田名公民館	継続
46	田名子どもまつり	草の根国際理解教育プロジェクトのみなさんに体験コーナーへ出店してもらい、世界の遊び道具で実際に遊んだり、大学生との交流を行なった。	教育局	生涯学習部	田名公民館	継続
47	第64回大野中公民館体育祭	体育祭昼食休憩時に桜美林大学ソングリーディング部によるチアダンスを観覧した。	教育局	生涯学習部	大野中公民館	新規
48	第48回衆議院議員総選挙啓発ポスターの掲示	平成29年10月に執行された衆議院議員総選挙において、大学構内での選挙啓発ポスターの掲示を依頼した。	-	-	市選挙管理委員会事務局	継続
49	第48回衆議院議員総選挙における臨時事務従事者募集	平成29年10月に執行された衆議院議員総選挙において、投・開票事務の非常勤職員を募集した。	-	-	市選挙管理委員会事務局	継続